

日本にこういう牧場があるなんて思いもよらなかった。



火の国 阿蘇の
恵みのブランド

然
zen
A s o C i t y

大学時代、カナダに留学してカウボーイという職業にじかに触れた。
大山裕一郎さんの突き進んでゆく道はここで決まった。
「いざやってみたら、なんとも激しい茨の道ではありましたが」
海の向こうで身体のコまで

この仕事の厳しさを染み込ませて帰国した。

阿蘇外輪山の一角に開かれたエル・パティオ牧場でヘッドトレーナーに。

「日本にこういう牧場があるなんて思いもよらなかった」

しかし、阿蘇は気候風土的にどこかカナダに似ている。快適だ。

テキサス、オクラホマを駆けずり回って

馬を何頭も買いつけるという仕事も信頼して任せられている。

どの馬もトレーナーの身ぶりひとつに敏感に反応。じつに従順で賢い。

調教のコツはといえば、「プレッシャー&リリースです」。

ここを育てるには、

厳しいだけでも優しいだけでもだめ。馬も人も。

エル・パティオ牧場 大山裕一郎

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。